

2020年激変する 大学入試に対応するために

入試が変わる、授業が変わる。
保護者として、子どもの進路にどう向き合うか。

2016.9.3

40

リクルート進学総研
Career Guidance

株式会社リクルート マーケティング パートナース
キャリアガイダンス編集長 山下真司

今日、お話をさせていただく内容



1
子どもたちが歩む
「**これからの社会**」



2
大学・高校での学び、
入試が変わる
子どもの**進路選択**はどう変わるか



3
子どもの**自立**に
保護者として
どう関わるか？

All rights reserved Recruit Co., Ltd. 2016

1

子どもたちが歩む
これからの社会



アメリカの小学校に入学した子どもたちの **65%** は、
大学卒業時に**今は存在していない職業**に就くだろう

キャンシー・デビットソン教授（ニューヨーク市立大学大学院センター）

今後10～20年で **47%** の仕事が**自動化**される可能性が高い

マイケル・A・オズボーン准教授（英オックスフォード大学）

2030年までには、**週** **時間** 程度働けば済むようになる

ジョン・メイナード・ケインズ氏（経済学者）



ロボットと“共生”する働き方

amazon Prime Air

空季ホテル

SCHAFT
Google

All rights reserved Recruit Co., Ltd. 2016

企業の人材採用への影響

働き方・人材採用に影響を及ぼす “3つのKey Factor”



- 労働力人口減少と産業構造の変化
 - ✓ 2060年の日本人口は**3分の2** (約8,700万人)
 - ✓ 2020年には**情報・サービス業**は全就業者の**約半数**に (約3,098万人)
 - ✓ 「**発展型**パラダイム」から「**成熟型**パラダイム」へ
- グローバル化
 - ✓ 「優秀な人材に**国境**はない」
 - ✓ 上司も同僚も**外国人**という時代は、ほぼ確実にやってくる
 - ✓ 日本**の中**に“世界”が入ってくる
- 技術革新スピードの進化
 - ✓ 「**技術進化**」は「**ビジネスの変化**」
 - 世界規模で“**異業種格闘技戦**”が繰り広げられる。本業“**喪失**”も。

All rights reserved Recruit Co., Ltd. 2016

これからの社会で求められるのは

これまでの社会

工業化社会

知識・技能の「**習得**」と「**再生**」
【情報**処理**力】

価値の**持続継承**

1人のリーダーと**フォロワー**

画一化・構造化された社会に
キャリアを合わせる

これからの社会

知識基盤社会

知識・技能の「**活用**」
【情報**編集**力】

新しい価値の**創造**

個々人が**リーダーシップ**を発揮

個を軸に環境を選んで
キャリアを切り拓く

変化が激しい、予測できない社会において、必要とされる知識・能力は？

「**学び続けられる人**」の育成

All rights reserved Recruit Co., Ltd. 2016

では

これからの社会を生き抜いていくには
どんな力が必要なのでしょう？

「**社会で求められる力**」

経済産業省の「社会人基礎力」

Action

前に踏み出す力

主体性/働きかけ力/実行力



Thinking

考え抜く力

課題発見力/計画力/創造力



Team Work

チームで働く力

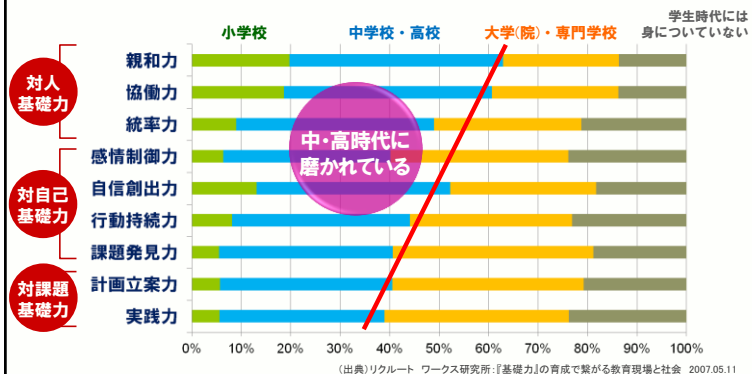
発信力/傾聴力/柔軟性/規律性
状況把握力/ストレスコントロール力



All rights reserved Recruit Co., Ltd. 2016

『基礎力』が身についた時期

対人基礎力や対自己基礎力が磨かれるのは、**中学・高校時代**



All rights reserved Recruit Co., Ltd. 2016

日常の学習や部活を通じて・・・



自分だったらどうするか？
主体的に考える



多様な意見に耳を傾ける

GOAL!

最後まで諦めずにやりぬく



「なぜ？」という課題意識を持ち、
探究する

といった経験の積み重ねで、“**社会に必要な力**”を身につける。

All rights reserved Recruit Co., Ltd. 2016

社会・企業が一般的に求めている力

どんな時代でも

働き続けていく力

どんな状況でも貪欲に吸収し、

学び続けていく力

競争ルールが変わっても、新しい競争相手が出現しても、

**変化に対応でき、
主体的に考え、挑戦し続ける**



異なる国や背景の人々の意見を**傾聴**し、**協働**しながら、

自らも**発信**することができる力、**主体的に働き掛ける力**

All rights reserved Recruit Co., Ltd. 2016

では次に

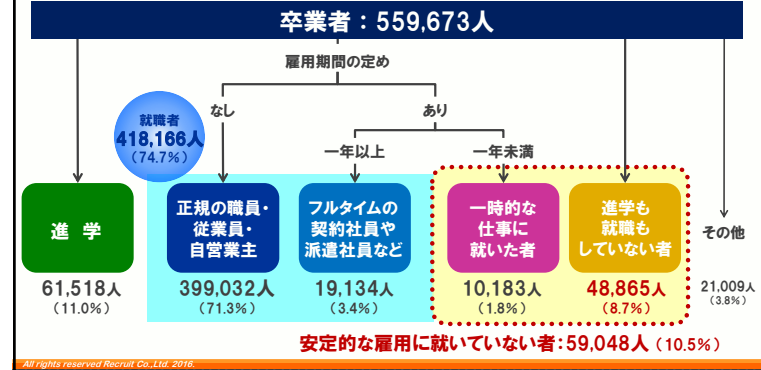
大学に進学すれば大丈夫？
無事に**就職**できる？
卒業後、社会で活躍できる？

「大卒就職 最新事情」

平成28年3月卒 大卒者の進路内訳

大卒者の**5.9万人(10.5%)**が「**安定的な雇用なし**」

平成28年6月4日 文部科学省 平成28年度学校基本調査(速報値)より作成



新卒採用選考で行われるエントリーシートの内容例

Q) あなたが**目標を決め、計画を立て、粘り強く実行した経験**について、具体的に教えてください。

Q) あなたの将来の夢は何ですか？
その夢を実現するために今、**努力していること**は何ですか？

Q) 今後**10年間のあなたのキャリアプラン**と**修得したい能力**をお書き下さい。

Q) あなたが、あなたと**異なる意見を持つ他者**に対して、**相手を説得する方法**を教えてください。

高学力・有名大学でも、就職難の大学3年生の悩み

- ✓ **目的**をもって、大学・学部・学科を選択してこなかった。
- ✓ やり遂げたものが**ない**、**なんとなく**過ごしてしまった時間。
- ✓ **就活の時期**になってから、自分と将来を探しはじめた。
- ✓ **仕事を知らない**、**職種を知らない**。
- ✓ 自分は**何者かわからない**、**何がしたいかわからない**。
- ✓ 自己主張、**コミュニケーション**ができない。



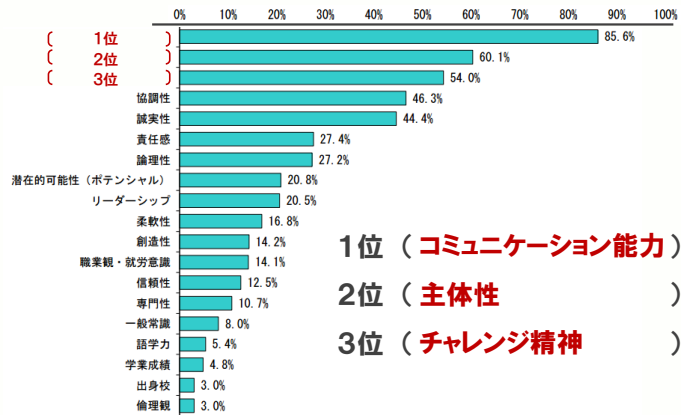
中学・高校生の段階で**自分のことがもう少しわかっていれば...**

目的と意志をもった**進路を発見**できていれば、**そして、勉強...**

何か好きなもの、興味のあるもの、得意なものに**打込んでいれば...**

All rights reserved Recruit Co., Ltd. 2016

企業が選考にあたって特に重視した項目



日本経済団体連合会「新卒採用2015年4月入社対象者」に関するアンケート調査結果(2016.2.16発表)

All rights reserved Recruit Co., Ltd. 2016

選考場面での注目ポイントは？

学生のアピールに多いのは、

「**取組んだ対象 = What**」

人事担当者が知りたいのは、

「**取組んだ動機 = why**」

「**取組みから得られたこと = so what**」

「**学歴**」
ではなくて
「**学習歴**」

予測不能・変化が激しい環境、
正解のない時代で、チャレンジして、
企業価値を創造し続けられるかどうか。

働くイメージ、可能性を見極める
判断材料 (経験・体験)を確認。

All rights reserved Recruit Co., Ltd. 2016

2

大学・高校での学び、
入試が変わる
子どもの進路選択はどう変わるか



【国の教育政策】 これからの時代に求められる力

これからの時代においては、知識・技能とともに、**変化に対応して自ら課題を設定し、答えのない問題に解を見出し、他者と協調するなどしつつ、実行、実現していくことのできる力**などが特に重要である。大学入学者選抜においては、各学校段階を通じたこのような能力等の育成が促進されるよう、大学入学志願者の**能力、意欲、適性等を多面的・総合的に評価**するものに転換していくことが求められる。

中央教育審議会 高大接続特別部会 第16回
2014.6.20資料より抜粋

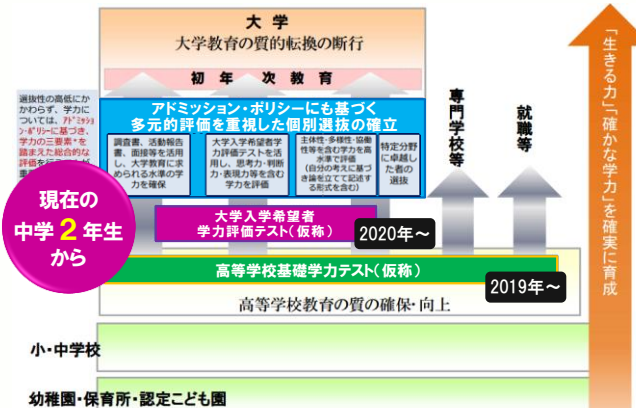
All rights reserved Recruit Co., Ltd. 2016

これからの高大接続の考え方

- ✓ 現状の高等学校教育、大学教育、大学入学選抜は知識の暗記・再現に偏りがちで、**思考力・判断力・表現力**や、主体性をもって多様な人々と協働する態度など、**真の「学力」**が十分に育成・評価されていない。
- ✓ 高等学校教育については、学習指導要領を抜本的に見直し、育成すべき資質・能力の観点からの構造の見直しや、**主体的・協働的な学習・指導方法**である**アクティブ・ラーニング**への飛躍的充実を図る。
- ✓ **教育の質の確保・向上**を図り、生徒の学習改善に役立てるため、新テスト「**高等学校基礎学力テスト(仮称)**」を導入
- ✓ 大学教育については、学生が、高等学校教育までに培った力をさらに発展・向上させるため、個々の授業科目等を越えた大学教育全体としてのカリキュラム・マネジメントを確立するとともに、**主体性**を持って**多様な人々と協働**して学ぶことのできる**アクティブ・ラーニング**へと質的に転換する。
- ✓ 大学入学選抜においては、現行の大学入試センター試験を廃止し、大学で学ぶための力のうち、特に「**思考力・判断力・表現力**」を中心に評価する新テスト「**大学入学希望者学力評価テスト(仮称)**」を導入し、各大学の活用を推進する。
- ✓ 個別選抜については、学力の三要素を踏まえた多面的な選抜方法をとるものとし、(中略)具体的な選抜方法等に関する事項を、各大学がその特色等に応じた**アドミッション・ポリシー**において**明確化**する。このために、アドミッション・ポリシー等の策定を法令上位置付けるとともに、**大学入学選抜実施要項**を改正する。

All rights reserved Recruit Co.,Ltd. 2016

大学入学選抜改革の全体像イメージ(案)



All rights reserved Recruit Co.,Ltd. 2016

中央教育審議会 第95回 2014.11.20 資料より

日本の学力テストが大きく変わります。

~~入試改革?~~

大学教育、高校教育、大学入学選抜三位一体の「教育改革」

高大接続システム改革会議 「最終報告」(3/31発表)より

大学入学希望者学力評価テスト(仮称)

- 目的 ● 大学入学希望者を対象に、**知識・技能**を十分有しているかの評価も行いつつ、対象者 **「思考力・判断力・表現力」**を中心に評価。
- 対象教科 ● **現行学習指導要領(平成32～35年) ⇒ 試験科目についてはできるだけ簡素化。**
・科目 **次期学習指導要領(平成36年～) ⇒ 「数理探究(仮称)」や教科「情報」**についても出題。
- 出題方式 ● **(記述式)・複数の情報を統合し構造化して新しい考えをまとめる思考・判断の能力やその過程を表現する能力を評価**
・**「条件付記述式」**を中心に作問。当面は、**国語、数学。**
⇒ H32～35年度:短文記述式/H36年度～:より文字数の多い問題導入。
(マークシート式)より**思考力・判断力・表現力**を重視
⇒ 正解を選択させない、数値や記号等を直接マークさせる問題など
⇒ 評価結果は各大学に提供(各科目の領域ごと、問ごとの解答状況など)
- 評価結果 ● **段階別表記**
- 実施時期 ● マークシート式問題と**同日実施の案/別日程に実施の案**など、今後十分に検討。
- 英語の多 ● **四技能の評価**を推進。「話すこと」については、環境整備や採点等の観点から、技能評価 H32年度の実施可能性については十分に検討。
- 実施回数 ● **複数回実施** ⇒ 日程上の問題、CBTの導入や等化等による資格試験的な取扱いの可能性などを中心として引き続き検討。

All rights reserved Recruit Co.,Ltd. 2016

各大学における入試改革の動向 国立

東京大学 2016年度入試より後期日程(定員100名)を廃止 ⇒ **前期日程試験前に推薦入試(定員100名)を設置**

- ◆ 目的: 「世界的視野をもった市民的エリート」育成のために、多様な学生が互いに切磋琢磨する環境を作る = 多様性の確保
- ◆ 選考: 書類審査→面接→基礎学力判定(センター試験)

京都大学 テストで高得点をとるためだけの受験勉強を疑問視 ⇒ **2016年度入試より「京都大学特色入試」実施**

- ◆ 目的: 研究型大学として京大が重視する「自ら課題を発見し、チャレンジする」という自発的・能動的学びのポテンシャルがある 人材を登用する。高等学校段階までに育成されている学ぶ力及び学部の教育を受けるにふさわしい能力並びに志を総合的に評価
- ◆ 対象: 学部ごとに設定された「求める人材像」に合う生徒 合計100名(定員は学部ごとに異なる)
- ◆ 選考: 調査書・学業活動報告書・まなびの設計書審査→面接・筆記検査・口頭試問

2017年度は
145名に拡大

九州大学 21世紀プログラム⇒定員26名 4年間のオーダーメイドプログラム

- ◆ 目的: 「知識」を生かし、現代の政治や経済、科学技術、社会、文化の場でリーダーシップをとる人材 = 「21世紀を担う人材」「専門性の高いゼネラリスト」を育成
- ◆ 選考: 一次選抜 ⇒ 調査書又は調査書に変わる書類、志望理由書、活動歴報告書を総合的に評価
二次選抜 ⇒ 講義に関するレポート、討論(150分)、小論文(270分)及び面接を課し、2日間に渡って実施

島根大学 地域貢献人材育成型入試:入学後はCOC人材育成コース(全学部共通地域志向教育)に所属

- ◆ 目的: 『しまね』にある困難な「課題・challenge」と、それに立ち向かう「挑戦・challenge」。人口減少・過疎・高齢化、離島・中山間地域問題、空洞化する都市、地域医療危機、資源・エネルギー問題に立ち向かう人材を育成
- ◆ 対象: 山陰地区(島根県・鳥取県)出身者の第一志望者が出願要件
- ◆ 選考: 出願書類の他、小論文・面接などの多面的評価を行い、入学後はCOC人材育成コース(全学部共通地域志向教育)に所属するといふ、入学後と連動した入学者選抜。

各大学における入試改革の動向 私立

東洋大学 2017年 Web体験授業型入試(公募制推薦) 遠方や海外の受験生の負担を軽減する自宅受験が可能

- ▶ 目的: 情報提供から出願・入試・入学手続きまで一貫してWebで行い、遠方の受験生の負担軽減と学力の3要素を多面的・総合的に評価
- ▶ 対象: 2017年新設の情報連携学部 (30名)、国際学部 (30名)
- ▶ 選考: (STEP1) 指定されたWeb体験型授業を視聴 ⇒ 課題動画(9月1日open) 地方からの進学ニーズに応える
- (STEP2) 課題の解決方法を調べ、考察して提出
- (STEP3) 自宅 or 大学でWeb会議システムを通じて自らの考えをプレゼンテーション及び質疑。
- ▶ 備考: Webの特性を活かし、従来の面接よりも時間をかけて筆記試験や面接では判断できない資質を見出す

早稲田大学 新思考入試の導入

- ▶ 改革体制 H25年度 「入試開発オフィス」及び「入試開発検討会」を設置。
H26年度 「入学者選抜オフィス」を設置 ⇒ 改革に向けた体制構築を行う。
- ▶ 文化構想学部 (70名) 文学部 (50名) 「一般入試(英語4技能テスト利用型)」を導入(H29年度)。「聞く」「読む」「話す」「書く」(選考方法) 英語4技能テスト(TEAP、IELTS、英検、TOEFL iBT)のいずれかにおいて基準を上回っている受験生について、一般入試の国語・地歴の2教科の合計得点により判定。
- 人間科学部 (若干名) 「公募制学校推進入試(FACT選抜)」科学への関心と思考力・論理性・論述力・表現力を重視。(選考方法) 高校の全教科の評定平均値とともに、理科・国語の2教科の評定平均値を特に重視。志望動機等の提出書類、語学能力試験(外部試験)、論述課題、面接。
- 複数の学部 「地域貢献型人材発掘入試(仮称)」を新規導入予定 (H30年度) グローバル人材の育成を加速させるために、地元地域への貢献に高い意識を持つ人材を対象。センター試験の一定水準以上(学力型AO入試)⇒ 学部の垣根を越えた全学の入学試験にすることを予定

All rights reserved Recruit Co., Ltd. 2016.

各大学における入試改革の動向 私立

国際基督教大学 2014年センター廃止 ⇒ 2015年度一般入試受験者に「ハラルアーツ教育適性をほかる新方式を導入

- ▶ 目的: 「論理的・批判的視点を持った総合的思考力および語学力」を持つ人材」を獲得するための入試制度に精査
- ▶ 選考: 総合教養+人文科学+社会科学または自然科学+英語(リスニング含む)
※総合教養・・・特定テーマについての講義を聴き、内容及び関連する小論文等に関する設問に解答

追手門学院大学 2015年「アサーティブ入試」の導入⇒「選抜型入試」から「育成型入試」への転換

- ▶ 目的: 第一志望者が少なく、自己肯定感が低い入学者への危機感 ⇒ 大学職員も教育者であるべき
- ▶ 選考: 【アサーティブプログラム】(参加者15年190名 ⇒ 16年557名)
<年10数回のガイダンスと個別面談>
主体的な進路選択へ: 本学への受験を促すのではなく、本人の将来と一緒に考える)
<MANABOSシステム>
基礎学力(言語:非言語)の向上、追手門バカロレアによる多面的視点、思考力、発信力を育成
- 【アサーティブ入試】(入学者15年52名 ⇒ 16年128名)
1次試験(グループディスカッション) ⇒ 職員3名による判定、
2次試験(基礎学力適性検査と個人面談) ⇒ 面接は職員と教員がペアで評価

藤田保健衛生大学 2016年「アセンブリ入試」導入⇒大学の教育理念である「アセンブリ教育」の具現化
「実践力のある世界市民」の育成 ⇒ グローバル大学教育

- ▶ 目的: 大学の教育理念である「アセンブリ教育」(チーム医療)の実践者たる学生を学部・学科の枠を超えて育成。
- ▶ 選考: アセンブリ入試 14名(入学定員の約3%⇒まずはクラスに一人の割合から導入) ⇒ 33名応募18名合格
一次選考: 国際適性試験(英語力)、アクティブレポート(高校3年間の活動を入力)
二次選考: 科学適性試験、6学科混合グループディスカッション
(臨床工学、放射線、リハ、臨床検査、看護、医療経営学科)

All rights reserved Recruit Co., Ltd. 2016.

(例) 思考力・判断力・表現力を問う問題

早稲田大学 スポーツ科学部 (平成28年度一般入試) 小論文

次の論題について、あなたの立場(肯定側)と対立する立場(否定側)の人を説得することを目的として、あなたの考え方を論述してください。その際、決められた立場(肯定側)に立って現状を見つめなおし、客観的に論題に対する検証を行うようにします。つまり、この論題に対して「自分は反対だ」と思っても、ここではその考えに関わらず、論題に対して賛成の立場に立って、801字以上1000字以内で論述してください。なお、論述においては以下の関連事項に関する記述及び否定側の論点を踏まえて、否定側や第三者をいかに説得できるかという観点から述べる事が重要です。

【論題】 高等学校における「運動部の活動」の現状については、改革をすべきである。

【論述の立場】 (肯定側) 改革すべきである。(否定側) 改革すべきでない。
⇒ あなたの立場: 肯定側(否定側を説得するための肯定論を述べる立場)

【関連事項に関する記述】 学校の部活動・・・生徒の自主的、自発的な参加により行われる部活動については、スポーツや文化及び学校の部活動科学等に親しませ、学修意欲の向上や責任感、連帯感の涵養等に資するものであり、学校教育の一環として、教育課程との関連が図られるよう留意する。

【否定側の論点】 運動部でスポーツ活動を行うことは、高校生にとって心身の発達を円くする上で重要な機会となっていること、また、競技力向上や生徒の一体感などが醸成されることなどから、現状における高校の運動部活動を改革する必要はない。

All rights reserved Recruit Co., Ltd. 2016.

これからの大学入学者選抜

どのような資質・能力を持つ学生を受け入れるか。
様々な評価方法から何を選択し、どの比重で活用するか。

評価する能力
「学力の3要素」

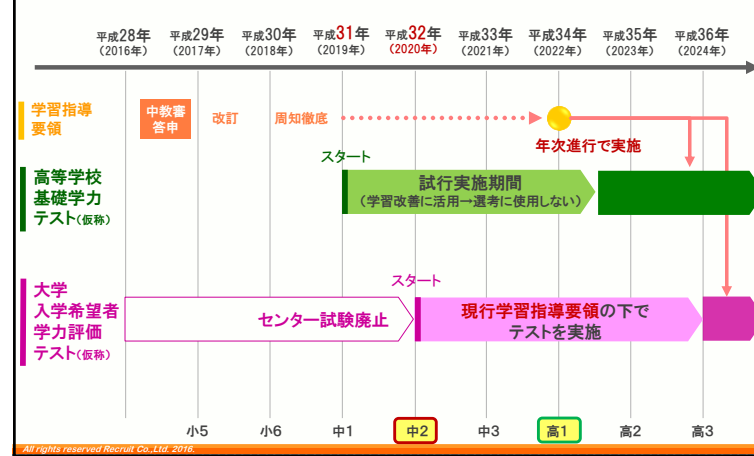
- 知識・技能
- 思考力・判断力・表現力
- 主体性を持って、
多様な人々と協働して
学ぶ態度

- ① 大学入学希望者学力評価テスト(仮称)
- ② 自らの考えに基づき論を立てて記述させる評価方法
- ③ 高校時代の学習・活動歴に関する資料
 - ・調査書(今後見直し予定)
 - ・活動報告書
(総合的な学習の時間において取り組んだ課題研究等、部活動、ボランティア活動、生徒自ら関わってきた活動等)
 - ・各種大会や顕彰等の記録、資格・検定試験の結果
 - ・推薦 など
- ④ エッセイ
- ⑤ 大学入学希望理由書、学修計画書
- ⑥ 面接、ディベート、集団討論、プレゼンテーション
- ⑦ その他

文科省配付資料より作成(一部抜粋・加筆修正)

All rights reserved Recruit Co., Ltd. 2016

これからのスケジュール(※審議中)



All rights reserved Recruit Co., Ltd. 2016

大学も高校も・・・これからの学習は

発見学習 グループワーク
問題解決学習 探究学習
体験学習 ディベート
ディスカッション

主体的・能動的な学習

アクティフ・ラーニング



All rights reserved Recruit Co., Ltd. 2016

「教わる」から「学ぶ」へ

teaching Learning
「教授」から「学習」へのパラダイム転換
“生徒が主役”の授業へ

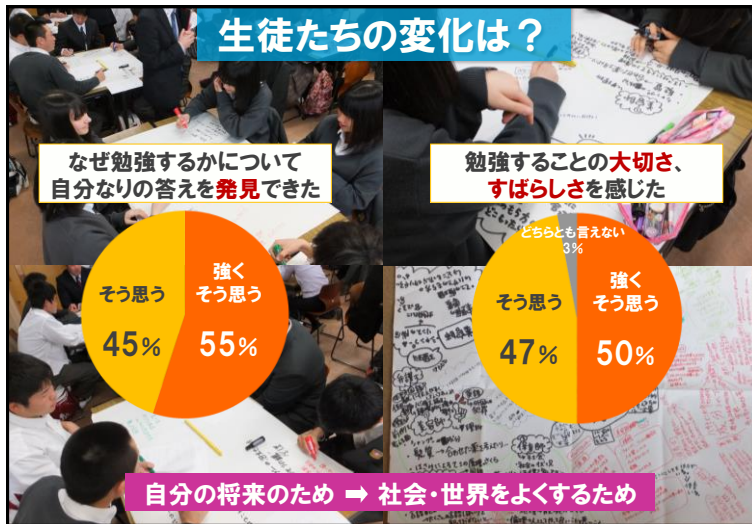


保護者の理解・
支援も必要

先生が一方的に教える授業
ひたすら板書をノートに写す授業
生徒を指名して、恐怖心に包まれた授業
テスト(受験)のために、覚えるだけの授業

先生の良質な問いにより思考を深める
能動的に学び、友達同士で学び合う授業
安心安全で楽しく、知的好奇心を
抱きながら、探究して学べる授業

All rights reserved Recruit Co., Ltd. 2016



受験のため？ 勉強することの目的を。

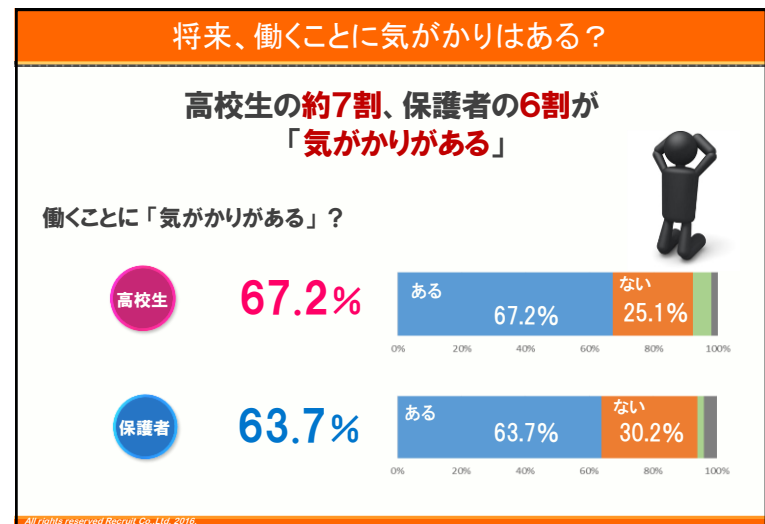
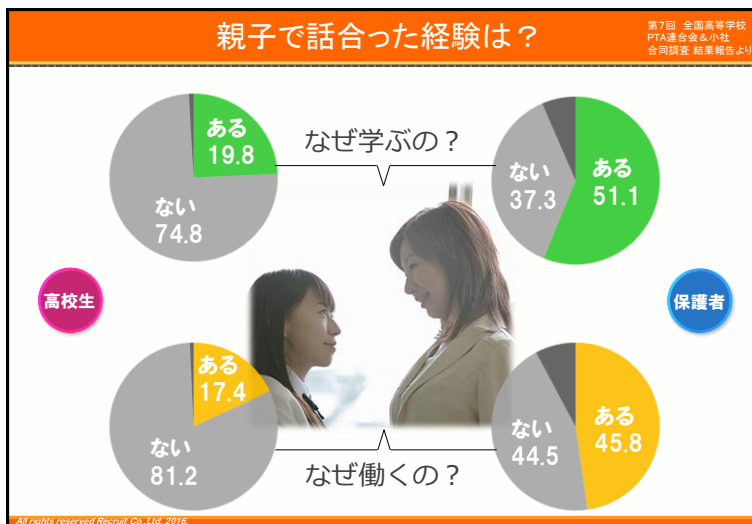
- ✓ “**学び**”と“**働く**”ことの**つながり**の大切さ
- ✓ 将来への**つながり**を理解すると「**学習意欲**」が高まる

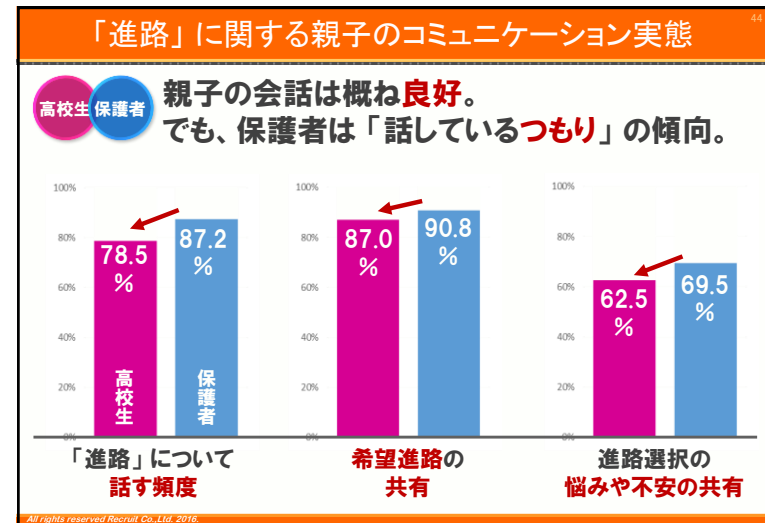
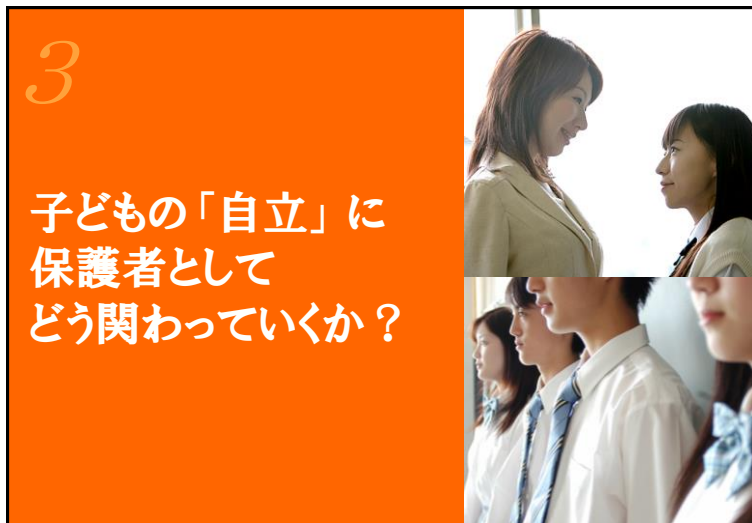
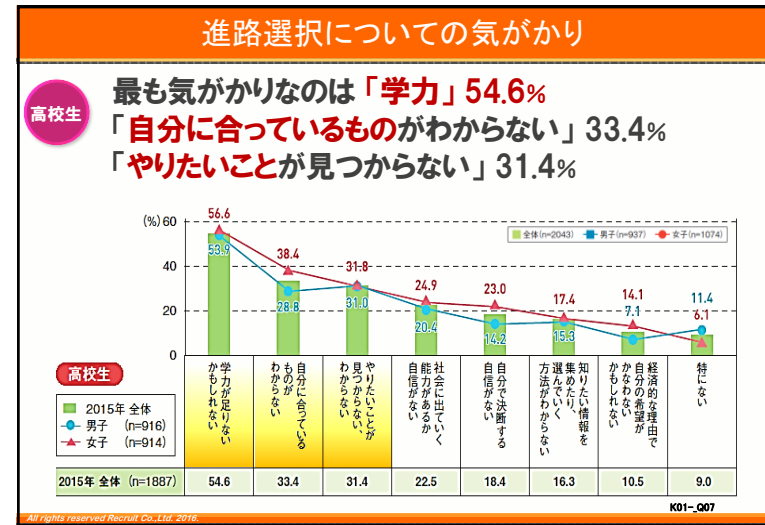
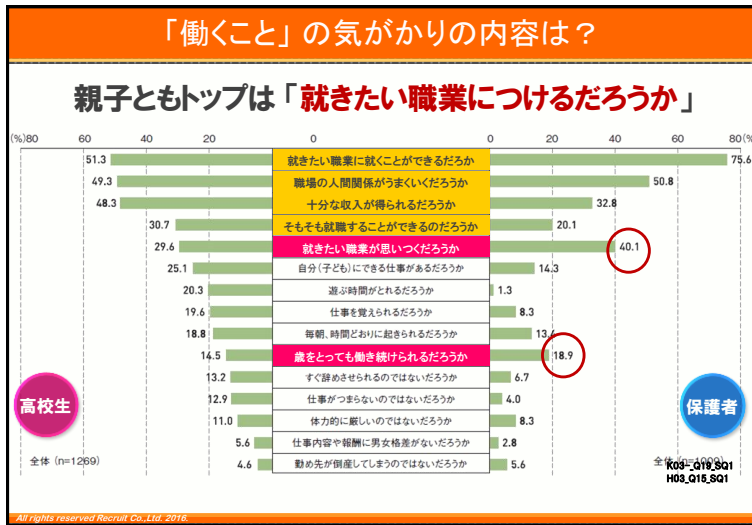
やりたいことは**見つける**ものではなく、**育てていく**もの。

適職を**見つける**のではなく、**適職にしてい**く力が求められる。

日常生活（**学校・家庭**）の中で、**動機づけ**が大切。

All rights reserved Recruit Co., Ltd. 2016

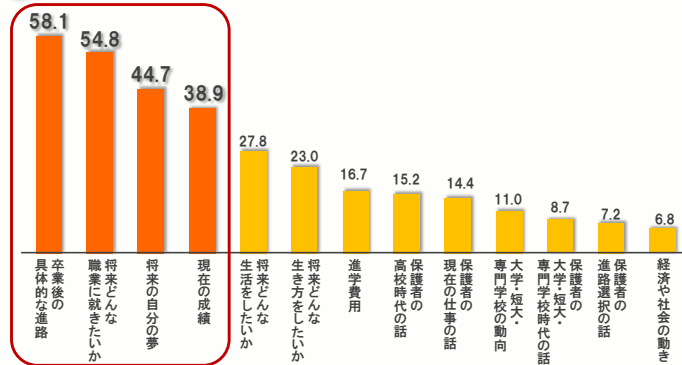




「進路」についてどんな話しをしている？

高校生

上位は「具体的な進路」「将来の職業」「自分の夢」
親子の会話の頻度が多いほど、内容が幅広い

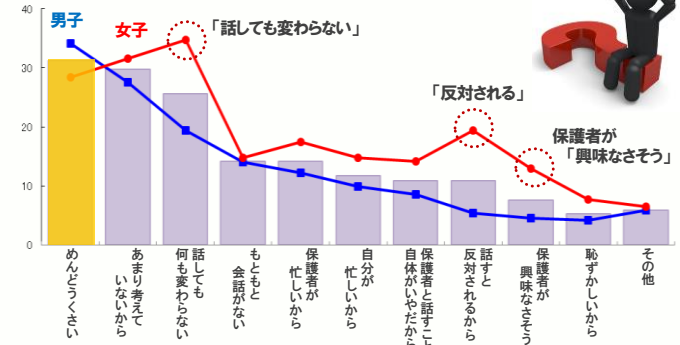


All rights reserved Recruit Co., Ltd. 2016

一方、話さない理由は？

高校生

「めんどくさい」が1位に (31.2%)
女子はこんな意見も…。

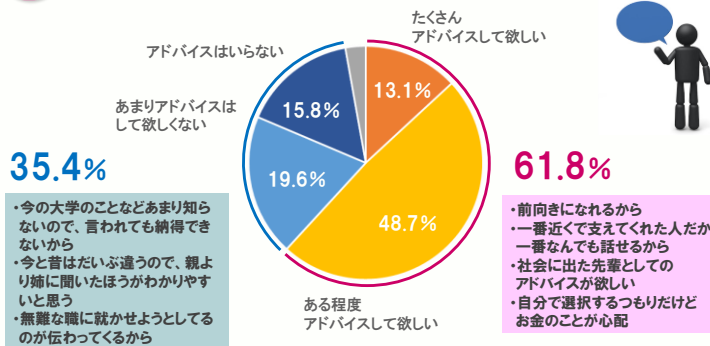


All rights reserved Recruit Co., Ltd. 2016

保護者のアドバイスは必要か？

高校生

62%の子どもがアドバイスを求めている。

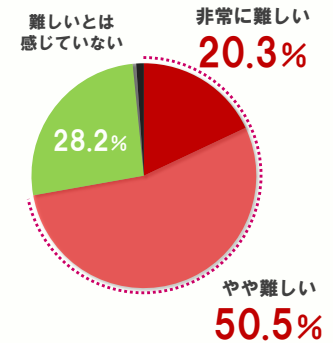


All rights reserved Recruit Co., Ltd. 2016

一方、保護者は？

保護者

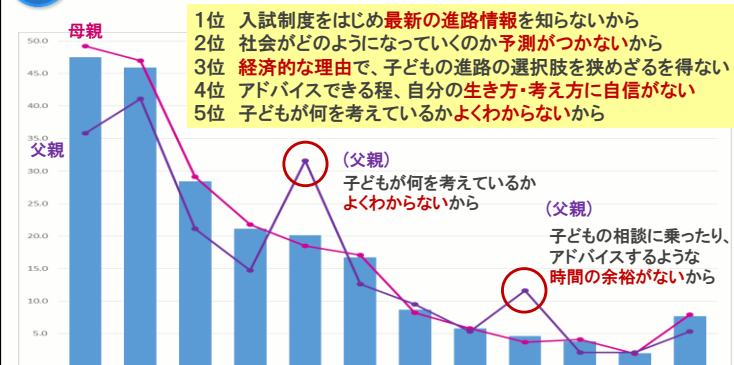
子どもの進路選択のアドバイス
71%が「難しい」



All rights reserved Recruit Co., Ltd. 2016

進路のアドバイスが難しい理由

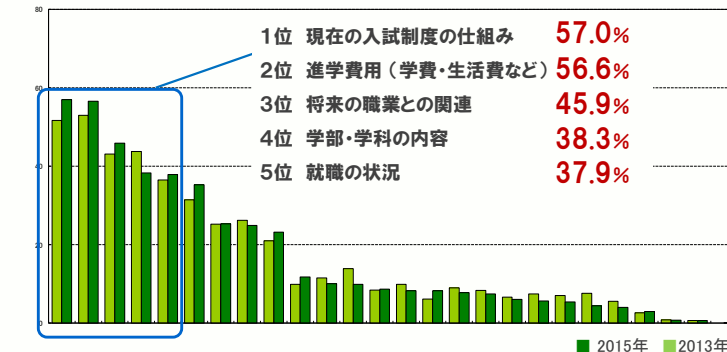
保護者 **最新の入試制度の情報不足感が難しさの要因1位に**



All rights reserved Recruit Co., Ltd. 2016

進路検討で特に重要な情報は？

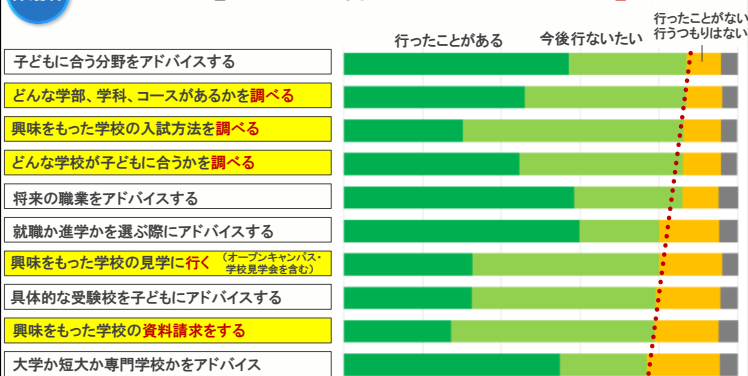
保護者 **「現在の入試制度の仕組み」がトップ項目 僅差で「進学費用」が2位**



All rights reserved Recruit Co., Ltd. 2016

子どもの進路選択への保護者の関わり

保護者 **「アドバイス」から、保護者自身が「行動する」傾向に**



All rights reserved Recruit Co., Ltd. 2016

保護者が自らかかわる理由

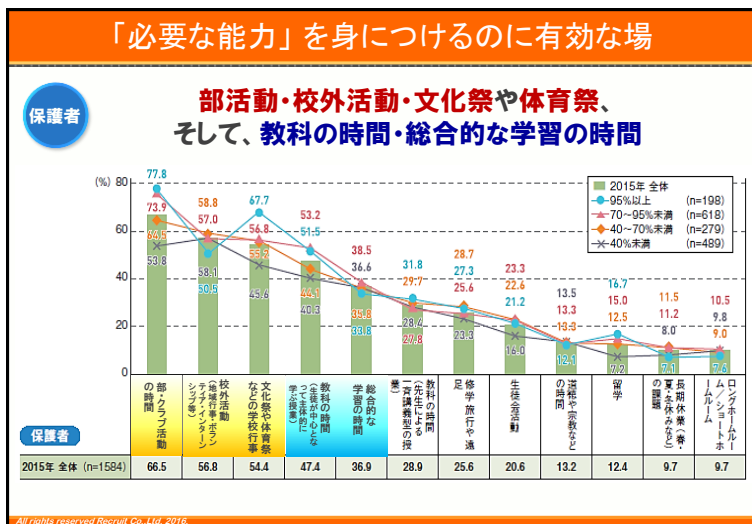
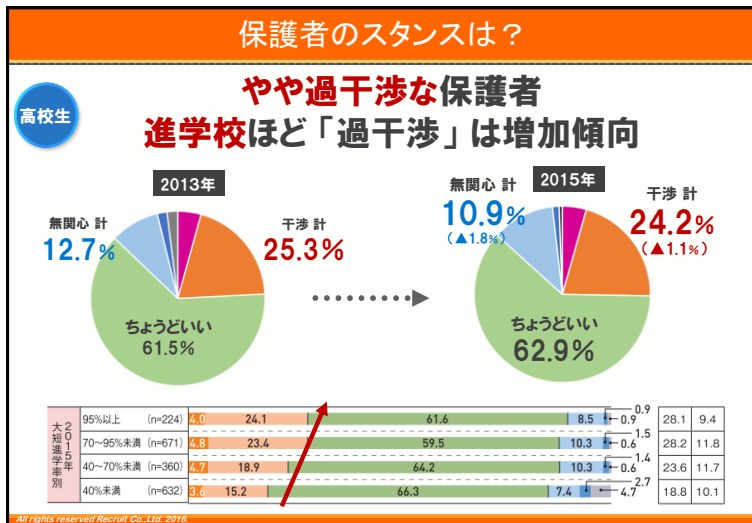
保護者 **「親子の一体化」が進む進路選択**

① **子どもと一緒に考えたいから** **65.6%**



- 具体的な情報を知らないと進路についての会話ができないから
- 子どもがやりたいことを見つけていないから
- 子どもの考えが甘いから
- よりよい選択肢があるのに子どもが気づいていないから
- 子どもが進路について行動しないから
- 子どもに求められたから
- 大人の目で判断した方が良いから
- 子どもよりも情報収集が得意だから
- 最近の進路選択は子どもには荷が重過ぎる

All rights reserved Recruit Co., Ltd. 2016



「手をかける」から「目を向ける」へ

子どもへの接し方の
段階

SEE (目に入る)
LOOK OUT (目を向ける)
WATCH (気をつけて見る)
STAND BY (寄り添う)
SUPPORT (支援)
HELP (手をかける)

小誌別冊『保護者のためのキャリアガイダンス 2014』P11 私立中村中学・高校(永井先生・前岡先生)インタビューより
All rights reserved Recruit Co., Ltd. 2016

ぜひ、意識してみてください

保護者の役割「3H」 子どもの強みに対して **褒める**
弱み／やらなければいけないことに対して **励ます**
夢や希望を **育む**

小誌別冊『保護者のためのキャリアガイダンス 2014』P11 私立中村中学・高校(永井先生・前岡先生)インタビューより
All rights reserved Recruit Co., Ltd. 2016

やりたいことの軸を見つける

やりたいことは、**知っていることの中からしか生まれない。**

さまざまな「人」と対話し、「探究」をし、「主体的」に取り組む

「学校教育」と「家庭教育」との連携が不可欠。

お子さまの過去や現在にも“ヒント”はあります！

小誌別冊『保護者のためのキャリアガイダンス 2014』P11 私立中村中学・高校(永井先生・前岡先生)インタビューより
All rights reserved Recruit Co., Ltd. 2016

20年後、30年後
どんな社会の姿であっても、
生き生きと働き、生活していけるように

お子さんの
“未来”のために。